

平成 30 年度 12 月補正予算の概要

(単位：千円、%)

区 分	補正前予算額	補正額	補正後予算額	増減率	備考	
一般会計	24,972,210	△270,593	24,701,617	△1.1		
特別会計	下水道事業特別会計	5,418,284	401,485	5,819,769	7.4	
	漁業集落排水事業特別会計	208,600	15,737	224,337	7.5	
	介護保険事業特別会計	5,473,676	175	5,473,851	0.0	
	北浜地区復興土地区画整理事業特別会計	221,100	△42,755	178,345	△19.3	
	藤倉地区復興土地区画整理事業特別会計	159,100	2,864	161,964	1.8	
	小 計	11,480,760	377,506	11,858,266	3.3	
	補正されなかった特別会計	7,343,390	—	7,343,390	—	
	合 計	18,824,150	377,506	19,201,656	2.0	
一般・特別会計 計	43,796,360	106,913	43,903,273	0.2		

1. 予算編成の考え方 【補正総額106,913千円】

一般会計

【△270,593千円】

国の補正予算を活用し、市内小中学校にエアコンを整備
市内道路の安全確保と、本塩釜駅前広場機能強化の事業費を予算化
決算を見据えた整理予算を計上



・小中学校空調整備事業
・都市再生整備計画事業

・道路維持補修工事費
・決算整理に向けた事業費の整理予算

◎ 国の補正予算を活用した事業 【補正額 377,689千円】

- 小中学校空調整備事業 【377,689千円】

◎ 本市の復旧・復興を加速させるための予算 【補正額 100,372千円】

- 東日本大震災復興交付金関連事業 3事業 【63,703千円】
東日本大震災復興交付金基金費、朴島地区小規模住宅改良事業 など
- 災害関連事業 3事業 【36,669千円】
東日本大震災追悼式開催費、災害救助費 など

◎ 長期総合計画実現のための予算(通常事業分) 【補正額 165,185千円】

- 道路維持補修工事費、都市再生整備計画事業、自立支援医療費 など 11事業

◎ 決算整理に向けた事業費の整理予算 【補正額 △913,839千円】

- 東日本大震災復興交付金事業、災害関連事業 5事業 【△672,394千円】
- LED街路灯導入事業 【△11,865千円】
- 下水道事業特別会計、北浜地区復興土地区画整理事業特別会計への繰出金 【△229,580千円】

◎ 各特別会計からの繰入金(H29決算実質収支額精算分) 【歳入補正額 51,062千円】

- 下水道事業特別会計、漁業集落排水事業特別会計、介護保険事業特別会計、
北浜地区復興土地区画整理事業特別会計、藤倉地区復興土地区画整理事業特別会計

◎ 債務負担行為の追加設定

- ① 住民情報システム元号改正対応委託（H30～31 年度） 限度額 20,672 千円
- ② 内部情報システム元号改正対応委託（H30～31 年度） 限度額 5,003 千円
- ③ 学校給食調理業務一部委託（H30～33 年度） 限度額 33,378 千円

下水道事業特別会計

【401,485 千円】

北浜地区災害復旧事業の残工事の再発注に向けた予算計上と、決算を見据えた整理予算

◎ 災害復旧費・復興事業費 【補正額 493,897千円】

- ① 公営企業災害復旧費 【426,203 千円】
- ② 北浜地区区画整理関連下水道整備事業 【67,694 千円】

◎ 決算整理に向けた事業費の整理予算 【補正額 △124,314千円】

- 港町二丁目地区下水道整備事業、藤倉二丁目地区下水道整備事業 など 4 事業

◎ 一般会計への繰出金(H29 決算実質収支額精算分) 【補正額 31,902千円】

- 一般会計繰出金

◎ 債務負担行為の追加設定

- 公営企業災害復旧費（H31～32 年度） 限度額 1,000,000 千円

漁業集落排水事業特別会計

【15,737 千円】

H29 決算における実質収支額の精算

◎ 一般会計への繰出金(H29 決算実質収支額精算分) 【補正額15,737千円】

- 一般会計繰出金

介護保険事業特別会計（保険事業勘定）

【175 千円】

H29 決算における実質収支額の精算

◎ 一般会計への繰出金(H29 決算実質収支額精算分) 【補正額175千円】

- 一般会計繰出金

北浜地区復興土地区画整理事業特別会計

【△42,755 千円】

決算を見据えた整理予算の計上と、H29 決算における実質収支額の精算

◎ 決算整理に向けた事業費の整理予算 【補正額 △43,139千円】

- 北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業

◎ 一般会計への繰出金(H29 決算実質収支額精算分) 【補正額 384千円】

- 一般会計繰出金

藤倉地区復興土地区画整理事業特別会計

【2,864 千円】

H29 決算における実質収支額の精算

- ◎ 一般会計への繰出金(H29 決算実質収支額精算分) 【補正額2, 864千円】
 - 一般会計繰出金

2. 主な事業(会計別)

(単位:千円)

【 一般会計 】

補正額 $\Delta 270,593$ 千円

【 国の補正予算を活用した事業 】 . . . 補正額 377,689 千円

○国の平成 30 年度補正予算(第 1 号)を活用した事業予算を計上 377,689

- ・小学校空調整備事業 (教育総務課) 232,334
- ・中学校空調整備事業 (教育総務課) 145,355

国の補正予算を活用し市内小中学校の普通教室・保健室・会議室等にエアコンを整備する。

- ◎小学校 7 校 126 教室 実施設計業務委託 13,242、工事費 219,092
- ◎中学校 5 校 70 教室 実施設計業務委託 8,537、工事費 136,818

【 東日本大震災復興交付金関連 】 . . . 補正額 63,703 千円

- ①国庫補助金等返還金費(復興交付金) (復興推進課) 8,250 復興交付金の残余额の返還
 - ・これまでに交付された東日本大震災復興交付金のうち、文部科学省所管の埋蔵文化財発掘調査事業分について、執行見込みがなくなったことから返還するもの
- ②東日本大震災復興交付金基金費 (復興推進課) 51,327 復興交付金基金繰入金不用額の積戻し
 - ・H29 年度における復興交付金基金繰入金の不用額について、積戻しを行う。
- ③朴島地区小規模住宅改良事業 (復興推進課) 4,126 浦戸朴島地区の住環境の整備
 - ・国土地理院の「新たな水準点成果」の公表を受け、修正設計を行う必要が生じたことから、所要額について計上するもの

【 災害関連事業 】 . . . 補正額 36,669 千円

- ①東日本大震災追悼式開催費 (総務課) 4,767 震災に係る追悼式開催経費の計上
 - ・塩釜ガス体育館での式典及び塩竈市東日本大震災モニュメントにて一般献花の受付
- ②災害救助費 (生活福祉課) 21,902 災害義援金の計上
 - ・義援金受付団体分(第 10 次)及び宮城県受付分(第 9 次)の配分額 9,849 千円(3,781 件)
 - 死亡・行方不明者 320 千円、災害障害見舞金支給対象者 5 千円 [65 件]
 - 津波浸水区域以外 全壊 640 千円、大規模半壊 1,038 千円 } [3,716 件]
 - 津波浸水区域 全壊 3,178 千円、大規模半壊 4,668 千円 }
 - ・災害義援金未支給者分 12,053 千円(917 件)
 - 死亡・行方不明者 20 千円 [1 件]
 - 津波浸水区域以外 全壊 2,140 千円、大規模半壊 3,410 千円 } [914 件]
 - 半壊 1,700 千円 }
 - 津波浸水区域 全壊 1,458 千円、大規模半壊 2,345 千円 }
 - 半壊 780 千円 }
 - 仮設住宅未利用者 200 千円 [2 件]

③塩竈市水産加工業従業員宿舍整備事業（水産振興課） 10,000 水産加工業従事者の確保

- ・宮城県の「水産業従業員宿舍整備事業費補助金」の交付決定を受けて従業員確保のための宿舍整備を行う本市の中小水産加工業者等に対し、補助金を交付する。
- ・宮城県から平成 30 年度第 1 次交付決定があった新たな 1 事業者を補助
- ・補助率は、補助対象経費から宮城県補助額を控除した金額の 1/2 以内
（上限 10,000 千円、下限 500 千円）
- ・これまでの予算計上額
平成 28 年度 5 件 46,200 千円（9 月補正 3 件 29,700 千円、2 月補正 2 件 16,500 千円）
平成 29 年度 2 件 13,775 千円（9 月補正 1 件 3,775 千円、2 月補正 1 件 10,000 千円）

【 通常事業 】 ・ ・ ・ 補正額 165,185 千円

①訴訟及び行政不服審査請求事務（総務課） 368 通行権確認等調停事件に係る弁護士費用

- ・平成 29 年 3 月 15 日付けで仙台簡易裁判所へ調停の申立がなされ、平成 30 年 10 月 3 日に調停成立した調停事件について、本市代理人として事件に対応した顧問弁護士に対する報酬金

②国庫補助金等返還金費（生活福祉課・子育て支援課） 6,782 国庫支出金、県支出金の返還

- ・概算交付を受けていた国県支出金について、補助事業の実績に伴い精算返還を行うもの
- ・国庫支出金 6,004 千円（被災者支援総合交付金、子ども・子育て支援交付金 など 6 項目）、
県支出金 778 千円（子ども・子育て支援交付金、施設入所措置費 の 2 項目）

③国民年金事務費（保険年金課） 1,350 制度改正対応に伴う国民年金システムの改修

- ・平成 31 年度から、国民年金第 1 号被保険者が出産した際に、出産前後の一定期間の国民年金保険料が免除される制度が始まることから、国民年金システムの改修を行うための所要額を計上する。
- ・出産日が平成 31 年 2 月 1 日以降で、出産予定日又は出産日が属する月の前月から 4 か月間
（※多胎妊娠の場合は、出産予定日又は出産日が属する月の 3 か月前から 6 か月間）

④自立支援医療費（生活福祉課） 18,266 更生医療利用者等の増加に伴う増額

- ・更生医療について、①利用者が増加していること(当初見込 79 名→決算見込 88 名 +9 名)、②利用者のうち生活保護受給の入院患者(医療保険の適用はなく、全額厚生医療による負担)が増加していること などから、増額補正予算を計上するもの
- ・障害者医療費国庫負担金 1/2、県負担金 1/4、市費 1/4
- ・更生医療…身体の障がい除去軽減するための医療について、医療費の自己負担を軽減する
公費負担医療制度

⑤障害児通所給付費（生活福祉課） 15,681 放課後等デイサービス利用者等の増加に伴う増額

- ・放課後等デイサービス等の利用児童数の増加により、増額補正を計上するもの

(単位:人/月、千円)

区 分	当初予算		決算見込		比較増減	
	人数	金額	人数	金額	人数	金額
障害児通所給付費	-	158,632	-	174,313	-	15,681
うち放課後等デイサービス	72	108,346	81	122,709	9	14,363
うち障害児相談支援	31	5,289	39	6,607	8	1,318

⑥道路維持補修工事費（土木課） 2,500 道路施設の補修工事

- ・平成 30 年 6 月 18 日の大阪北部地震による事故を受け、市内の緊急安全点検を行い、地震などで転倒の恐れがある道路反射鏡や、防護柵、道路照明灯の修繕を行う。

⑦市道整備事業費（土木課） 21,000 市道新富町笠神線法面对策工事

- ・市道新富町笠神線の法面对策工事について、2 工区に分けての工事を計画していたが、早期に地域の道路環境保全と安全性を高めるため、一括で整備を行うための増額計上
- ・緊急防災・減災事業債を活用

⑧都市再生整備計画事業（都市計画課） 90,000 本塩釜駅(神社参道口)駅前広場の整備

- ・第 3 期都市再生整備計画に基づき、国の社会資本整備総合交付金を活用し本塩釜駅(神社参道口)駅前広場の整備を行い、地域交流拠点の機能強化と利用者の安全性・快適性の向上を図る。

⑨防災対策事業（総務課） 368 平成 30 年北海道胆振東部地震に係る職員派遣

- ・平成 30 年 9 月 6 日に発生した平成 30 年北海道胆振東部地震に対する支援のため、全国知事会から職員派遣要請により、宮城県の対口支援先である北海道勇払(ゆうふつ)郡むかわ町への職員派遣を行ったため、所要額を計上するもの
- ・本市では、罹災証明・現地調査員として 9 月 26 日から 10 月 2 日まで 2 名の職員を派遣した。

⑩私立幼稚園就園奨励事業費（子育て支援課） 3,270 保護者の負担軽減・幼稚園教育の普及

- ・私立幼稚園が入園料、保育料を減免した場合に、市が幼稚園に対し減免額分を補助
- ・対象者の増加に伴う増額計上

当初予算 597 名 90,252 千円 → 決算見込 610 名 93,522 千円

⑪塩釜市スポーツ施設整備事業（生涯学習課） 5,600 塩釜ガス体育館の設備更新

- ・塩釜ガス体育館全館に給水するための「加圧給水ポンプユニット」の老朽化が進行していることから、当該設備を更新するもの

【 決算整理に向けた減額補正 】 ・ ・ ・ 補正額△913,839 千円

▼東日本大震災復興交付金事業 4 事業 △642,468

①野々島地区漁業集落防災機能強化事業（復興推進課） △120,000 集落道工事、移転補償費

- ・事業進捗による発注の遅れに伴う減 翌年度へ付替え

②寒風沢地区漁業集落防災機能強化事業（復興推進課） △185,600 内水排除対策や集落道等整備

③寒風沢地区漁港施設機能強化事業（復興推進課） △51,000 用地嵩上

- ・他事業の進捗の遅れに伴う減 翌年度へ付替え

④海岸通地区震災復興市街地再開発事業（復興推進課） △285,868 組合施行の再開発事業を支援

- ・本年度実績見込みに合わせた減額補正 翌年度へ付替え

▼災害関連事業 1 事業 △29,926

○漁港施設災害復旧費（水産振興課） △29,926 浦戸地区における災害復旧事業

- ・野野島漁港の災害復旧工事について県工事との調整に伴う減 翌年度へ付替え

▼通常事業 1 事業 △11,865

○LED 街路灯整備事業（土木課） △11,865 リース方式による LED 灯への切り替え

- ・リース開始が平成 31 年 4 月からとなることから、今年度不用額を減額する。

▼各特別会計への繰出金 2 会計 △229,580

- ①下水道事業特別会計繰出金（財政課） △186,441 復興交付金事業の減、消費税還付金の計上等
- ・復興事業費の減など歳出補正による繰出金の減△48,693、消費税還付金（歳入）の計上による繰出金の減△137,748
 - ・財源：復興交付金基金繰入金△30,569、震災復興特別交付税△3,124、一般財源△152,748
- ②北浜地区復興土地区画整理事業特別会計繰出金（財政課） △43,139 復興交付金事業の減
- ・北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業の減による繰出金の減△43,139
 - ・財源：復興交付金基金繰入金△36,152、震災復興特別交付税△6,987

【 各特別会計からの繰入金（H29 決算実質収支額精算分） 】 …… 歳入補正額 51,062 千円

- ①下水道事業特別会計（下水道課） 31,902
- ②漁業集落排水事業特別会計（水産振興課） 15,737
- ③介護保険事業特別会計（長寿社会課） 175
- ④北浜地区復興土地区画整理事業特別会計（復興推進課） 384
- ⑤藤倉地区復興土地区画整理事業特別会計（復興推進課） 2,864

【 債務負担行為 】

- ①住民情報システム元号改正対応委託（財政課） 限度額：20,672 期間：H30～31 年度
- ②内部情報システム元号改正対応委託（財政課） 限度額：5,003 期間：H30～31 年度
- ・平成 31 年 5 月の元号改正に向け、住民情報システム、内部情報システムの改修を行う。
 - ・業務期間は、H30～31 年度の 2 か年で、H31 年度の支払分について限度額を設定
- ③学校給食調理業務一部委託（教育総務課） 限度額：33,378 期間：H30～33 年度
- ・第三中学校学校給食調理業務の一部委託
 - ・業務期間は、H31～33 年度の 3 か年で、H31～33 年度の委託料について限度額を設定

【 下水道事業特別会計 】**補正額 401,485 千円****【 災害復旧費 】 . . . 補正額 426,203 千円**

○公営企業災害復旧費（下水道課） 426,203 北浜地区災害復旧事業

- ・(株)エムテックの破産に伴い、工事執行不能になったため、残工事の速やかな再発注・施工に向けて必要な事業費を計上する。
- ・工事期間は、平成 30～32 年度の 3 か年となるため、債務負担行為を設定

【 復興事業費 】 . . . 補正額 67,694 千円

○北浜地区区画整理関連下水道事業（下水道課） 67,694 北浜地区区画整理区域内の下水道整備

- ・区画内枝線工事について、当初計画で見込んでいなかった地盤改良や、工法の見直しなどにより事業費が増加したことによる増額計上

【 決算整理に向けた減額補正 】 . . . 補正額△124,314 千円**▼東日本大震災復興交付金事業 3 事業 △109,314**

①津波浸水地区下水道整備調査事業（下水道課） △4,700 復興交付金事業に係る設計調査委託

- ・本年度未執行分を減額し、翌年度へ付替え

②港町二丁目地区下水道整備事業（下水道課） △61,175 雨水ポンプ場及び周辺整備

③藤倉二丁目地区下水道整備事業（下水道課） △43,439 藤倉 2 号雨水幹線整備

- ・本年度未執行分を減額補正

▼通常事業 1 事業 △15,000

○一般管理費（下水道課） △15,000 消費税及び地方消費税の支払額確定

- ・平成 29 年度消費税及び地方消費税の確定申告による支払額確定に伴う減額補正

【 一般会計への繰出金（H29 決算実質収支額精算分） 】 . . . 補正額 31,902 千円

○一般会計繰出金（下水道課） 31,902

- ・平成 29 年度実質収支額を繰越金として計上するとともに、一般会計繰出金を計上し、精算を行う。

【 債務負担行為 】

○公営企業災害復旧費（下水道課） 限度額:1,000,000 期間:H31～32 年度

- ・災害復旧事業の残工事の速やかな再発注・施行に向け、債務負担行為を設定する。
- ・工事期間は、H30～32 年度の 3 か年で、H31～32 年度の事業費にかかる限度額を設定
- ・H30 年度の所要額は、今回の補正予算にて計上（426,203 千円）

【 漁業集落排水事業特別会計 】**補正額15,737千円****【 一般会計への繰出金（H29 決算実質収支額精算分） 】** . . . **補正額 15,737 千円**

○一般会計繰出金（水産振興課） 15,737

・平成 29 年度実質収支額を繰越金として計上するとともに、一般会計繰出金を計上し、精算を行う。

【 介護保険事業特別会計（保険事業勘定） 】**補正額175千円****【 一般会計への繰出金（H29 決算実質収支額精算分） 】** . . . **補正額 175 千円**

○一般会計繰出金（長寿社会課） 175

・平成 29 年度実質収支額 712 千円のうち、繰越事業の確定による 175 千円について、一般会計繰出金を計上し、精算を行う。

【 北浜地区復興土地区画整理事業特別会計 】**補正額△42,755千円****【 決算整理に向けた減額補正 】** . . . **補正額△43,139 千円**

○北浜地区被災市街地復興土地区画整理事業（復興推進課） △43,139 道路及び宅地嵩上

・換地計画策定費の確定等に伴う減額補正

【 一般会計への繰出金（H29 決算実質収支額精算分） 】 . . . **補正額 384 千円**

○一般会計繰出金（復興推進課） 384

・平成 29 年度実質収支額を繰越金として計上するとともに、一般会計繰出金を計上し、精算を行う。

【 藤倉地区復興土地区画整理事業特別会計 】**補正額2,864千円****【 一般会計への繰出金（H29 決算実質収支額精算分） 】** . . . **補正額 2,864 千円**

○一般会計繰出金（復興推進課） 2,864

・平成 29 年度実質収支額を繰越金として計上するとともに、一般会計繰出金を計上し、精算を行う。